生理用品を無料

配布せよ

子どもの居場所

自閉症・発達障害者・

で検討していきたい。ウ子又は地域学校協働活動の中

近くのトイレ個室に備える。

付寄り添ってい

達心理士が行動観察を行っは、巡回指導教員や臨床発

に加え、応急的に拡充して

円滑な運営が図られている。

気になる児童生徒について

援の専門家「産後ドゥー 多胎児出産家庭に、産後支

ラ」利用への補助を要望し

する「部活動人材バンク」 集、面接、研修を行い登録 材確保は、教育委員会が募

活動が成立できるよう教育 もの内なる力を引き出す部

掃に努める。

蔵野市が設置

えていく必要がある。子ど

イソコミュニティ・スクール

運営を目指していきたい。

どもたちの心と体の変化を

るように努力したい。

公民館・集会施設に 正座椅子の設置を求める

●令和3年第1回定例会 (自民党・信頼) 聖学記

多く聞く。そのため、誰も あったら良いというお声も くく、椅子のようなものが また、和室での正座はしに 承していくべきと考える。 る和室、畳文化を後世に継 あり、日本の伝統文化であ 和室がある施設は4施設と が利用しやすい和室の在り 市内にも畳店があることも いう答弁があった。私は、 中の予算特別委員会におい 集会施設16施設のうち、

子の設置を求める。 椅子設置については今後検 部長 提案があった正座

> 検討する。 すい施設となるよう対応を 市長 利用者が利用しや

災行政無線を通して市民においても市長自らの声で防 について。今ある手段を最の活用法 と考える。 と決めればすぐできる取組 特に費用もかからず、やる お知らせをしたらどうか。 ことが必要である。本市に 多くの方に注目してもらう わりで話し手を変えるなど 大限活用し、例えば、日替

だき、今後新たな節目が来いては受け止めさせていた を市長自身が行うことにつ た際には検討する。 市長 防災行政無線の声

方、使い方として、正座椅

目治体連携の トナー シ 周 ツ プ制度 知を



言を改めて伝えるべき。

も周知を。

げた。参加している本市で体がネットワークを立ち上

制度を導入する都内の自治

パートナーシップ宣誓 (緑・つながる) 野野 坂井えつ子 廻り

の分析は。小意見に対するが反対であった。担当部局見の約5%が賛成、約5% 状況を確認し、検討したい。加している。連携自治体の リックコメントを分析した。ラン中間報告(案)のパブ 優先整備2路線に関する意 ②ア都市計画マスタープ 課長 都内16自治体が参 変更を検討する。

て、説明を求める。
ヴ市長行ってまいります」
につい 検討結果の「必要な修正を が東京都に宛てた要望書で 勢はとても大切であり、今 内容も加味してまいりたい は、こういったアンケート 後、東京都に要望する際に いる最新の状況を伝える姿 の経緯と共に、今置かれて



反対意見の状況である。文成意見もあるが、約95%ががある」となっている。賛は「市民からの様々な意見 ア都市計画道路に

市長 ウ東京都に市の状



定的な意見が非常に多く、当該2路線については、否当該2路線については、否明し、約7%が肯定的、約



た調査では、日本語指導が れた。平成30年に国が行っ推進に関する法律が施行さ 令和元年、日本語教育の

(イ1名しかいない日本語指籍の児童・生徒は何人か。 導補助員を増やさないか。

ない。、分文章表現も含め、重く受け止めなければなら

外国籍児童·生徒

でいる。日本で暮らす外国と時間で16・3%増加している。また、市内の外国人は過去5年間で20人増加している。また、市内の外国人の場合では過去がある。 立小・中学校における外国な課題になっている。汀市は、今や看過できない重要籍の子どもへの日本語教育

江高校への進路指導等は対語支援員を配置すべきでは。 ウ文化的背景を理解する母

日本語教育を充実させよ

ある。(イ保護者及び学校か中学校では23人、計98人で 通訳デバイスを導入しては応できているか。対双方向 ら支援要請が増える場合に 部長 ア小学校では75人

の

(日本共産党)

環について

題があり、遅延の

ける安

いては、

廃線を考慮しなけ

京王バス西之久保循環にお 要因となっている。また、

ンティア団体と連携していの国際交流に取り組むボラの国際交流に取り組むボラの国際交流に取り組むボラの国際交流に取り組むボラーがある。(ウ) オ研究していきたいと考え 支援の充実を図っている。 学説明会を案内するなど、 外国籍生徒を対象とした入 く。圧進路指導は、スクー ポートに入り、都立高校の ルソーシャルワーカーがサ い、利益を上げることが目でのバスは民間バスとは違説明会を開くべき。付Cの前けて、懇談会ではなく、同けて、懇談会ではなく、 要素が大きい事業である。確保が目的であり、福祉の的ではなく、高齢者の足の ていく中での、運賃の値上国民の生活が苦しさを増し 新型コロナウイルス感染症 なぜ変更が必要か。また、 維持を求める声が多くある。 げはやめるべ により経済状況が見通せず、 ルート、本数、 ア貫井前原

を表示が厳しいという課題を存続が厳しいという課題を を議での検討結果を受けて、 総合的に検討したところで ある。説明会については、 するのでででであるで がある。説明会については、 がスの運賃格差による競合、

実現に向けて提案しました。 ■その他、資源循環社会の 行ルートにつ

部長 ア貫

いては、道路兵井前原循環運

きな課題である。運賃につ 地域間における公平性が大



も、他市で設置が進んでいについて問う。(イイ小学校に現境が必要である。)ア現状 の推進が必要では。 校を卒業後の就業先の不足をしないか。ウ特別支援学 を伸ばし、将来の自立に向 については、子どもの特性小中学校の特別支援教育 支援教室の制度が浸透し、 る情緒障害固定学級の設置 けた成長の可能性を広げる について問う。圧生涯安心 障害児支援の充実を 部長
ア各学校では特別 (公明党) 野津の 施要綱を策定し、障がい者地域生活支援拠点等事業実対応をしたい。圷小金井市 集し、研究を進める。均特でいる近隣地区から情報収校については、既に設置し 校に設置されている。小学特別支援学級は、第一中学/の現在、自閉症・情緒障害 っているが、できる限りの ■その他、学校に行きづら体制構築に取り組んでいる。 別支援学校と情報共有を行 教室も順調にスタートした。 の生活を地域全体で支える ている。中学校の特別支援

検討するのか。ウ緊急事態(ハ中学生の居場所はどこで

利保障からどう考えるか。 れなかったが、子どもの権

の無料配布事業を行ってい
❷近隣市で、生理用品等

られることが重要である。

肢を増やし、その情報が得 たい場所を選べるよう選択 子どもの徒歩圏内で、行き

の居場所部会での考え方は。

ア学校間で差がな

部長 ア保健室での配布しないか。//市長の考えは。兼ねなく受け取れるように

外利用を認めよ。江子ども宣言下でも学校施設の目的

の個室で、子どもたちが気ける子どももいる。トイレ 保健室でもらうのは気が引 放課後子ども教室が開催さ昨年度、1つの小学校だけ

地域全体で考えるべき。ア

ている。子どもの居場所は 籍率は45・4%と高くなっ

●今年度、学童保育の在

いる。工居場所の在り方は、意見交換の結果、中止して

員であるため、校長会との 敏感に捉えているのは教職

(こがおも) 即分の水谷たかこ 四分の

部活動の対策を急げ 存続危機にある中学校

い子どもと家庭への支援。 ており、 活動は、 ないと警鐘を鳴らす中学校

可能な状態であるとは言え スポーツ庁がもはや持続 (みらい) 『『『』 シップを取った意識改革が グを行うべき。 必要ではないか。 危機に地域の協力を得るた め、教育委員会がリーダー オ部活動

している。人事異動が避け部活動は、存続の危機に瀕 しが必要ではないか。丘人千19円と極めて低く、見直 市平均が千720円なのに対し、は。 ウ報酬単価は、近隣5 ア配置手順は。 //確保方策 のが、部活動指導員である。 こそ、部活動改革が始まっ られない教員に依存した部 大きな役割を担う 常に不安定だから **教育長** (オ教員の負担が について、研究を進めたい。 う部活動人材バンクの構築 討を行っていきたい。 田学校で探している。 ウ検 はできない。((現状は、各限があり、年度途中の採用 的任用、各校1名の人数制 校や生徒のニーズに応えら 大きい今の体制を大きく変

> 駅前に喫煙トレ ウスの設置を



タバ1つ 取組について。アポイミー 取組について。アポイミー の方々の権利を守るための ●タバコので (自民党・ バコの吸い 遠藤 ·信頼) 聖 分煙をして、 殻、ポイ捨て としている。 和5年度までの導入を目標 慮し、 ムドア設置を。 コのポイ捨て等について |後の利用状況や周辺のタ ❷JR中央線の駅にホー 変化及び費用対効果も考 部長 報道によると、令

引き続き調査する。

を考えると、タバコを吸うのたばこ税収入があることのたばこ税収入があることタバコのない街を目指す観 てをなくしていくため、更の喫煙及びタバコのポイ捨 を検討しない 方々のことも考えていただ なる周知の徹 きたい。喫煙スペースとし てトレーラー 部長 ア路上禁煙地区で しており、設 (イ)三鷹市や武 底や、路上清 ハウスの設営 ついては、未設置であるこ 部長 指摘の当該箇所に に街路灯の設置を。

0 バス再編事業



行運行や車